

令和3年度 宇美町人権問題啓発講演会

7月を「宇美町人権問題啓発強調月間」と定め、人権問題に対する正しい認識と理解を深めるための講演会を開催します。ぜひ、お申し込みください。

「ペコロスの母の贈り物～認知症の母が教えてくれたこと」



初出：ペコロスの母に会いに行く

「ペコロスの母に会いに行く」作者
岡野 雄一さん講演会

母を看することで母から教わったたくさんのは、母が残してくれた贈り物。そんな贈り物についてのお話や、亡くなってから思うこと、コロナ禍について思うことをお話します。認知症や認知症の人の世界について考え理解を深める講演内容です。

▶日時 **7月10日(土)**

開場：13時30分 / 開演：14時～16時

入場無料

手話通訳あり

▶場所 中央公民館 大ホール
▶定員 200人 ※事前申込制・座席指定 ※定員になり次第締切。

▶申込方法
電話・FAX・メールのいずれかで申し込みください。
・いずれも「人権問題啓発講演会申込」、お名前・郵便番号、ご住所、連絡先(電話番号)をお伝えください。
・FAX送信用の様式を町ホームページに掲載していますので、ご利用ください。
・E-mailの場合、右の二次元コードを読み取ると、メール送信画面になります。
※申込後、社会教育課から詳しいご案内と座席番号を記載した「案内状」を送付します。

託児あり 生後6か月～就学前 ※要予約：1人100円
申込締切：6月30日(水) ※定員になり次第締切



▶申込先 社会教育課
▶申込期間 **6月21日(月)～7月2日(金)**

講師プロフィール
認知症を発症した母のことを描いた漫画をまとめた自費出版本がfacebookや口コミで話題が広がり、単行本「ペコロスの母に会いに行く」(西日本新聞社)出版。第42回日本漫画家協会賞優秀賞を受賞。この漫画を原作とした映画「ペコロスの母に会いに行く」は、第87回キネマ旬報ベスト・テン1位受賞。

新型コロナウイルス対応について
新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じて実施します。マスクなどの着用、検温、手指消毒を行っていただきます。体調不良の方、37.5℃以上の発熱がある方は入場できません。※座席は指定させていただきます。
新型コロナウイルスの感染状況により、講演会を中止する場合があります。

問・申 社会教育課 社会教育係 ☎933-2600 FAX933-2741

宇美町立こども療育センター すくすくだより

すくすくは子育てに悩むパパとママを応援します

こんな心配ありませんか？

友だちと遊べない、人見知りや激しい、決まったものしか食べない、呼んでも振り向かない、言葉が遅い、同じ遊びがしない、歩き始めが遅い、動作がぎこちない



個別療育(発達相談・療育訓練)

- 臨床心理士が、お子さんの様子を伺い、1人ひとりに合った支援と一緒に考えていきます。必要に応じて発達検査をし、アドバイスをを行います。
- 言語聴覚士が、言葉の遅れや不明瞭な発音、吃音など、言葉の理解や口の様子などを見て、具体的なアドバイスをを行います。
- 作業療法士が「歩く」「走る」「登る」などの運動の基礎づくりを促します。

臨床心理士より

100人のお子さんがいれば、100通りの発達の仕方や親子のあり方があると思います。言葉が遅い、落ち着きがない、かんしゃくなどお子さんが何に困っているかを保護者の方と一緒に把握し、どうサポートしていけばよいか考えていきます。

作業療法士より

作業療法では、発達に偏りがあるお子さんや、ゆっくりなお子さんに対し、あそびを通して療育を行います。その中で、運動面・感覚面などの視点から、その子の特性を理解し、発達を促す援助や日常での対応策を提案していきます。

言語聴覚士より

ことばは成長段階に沿った遊びや暮らしの中で、からだや心の発達と共に育まれます。言語相談では、お子さんの段階に沿った関わりをご家族と一緒に考え、その子らしい表現を応援します。



言語聴覚士とカード遊びをしながら言語理解を深めています

心身の発達に気がかりなところがある就学前のお子さんとその保護者を対象に、発達や育児相談、個別・集団療育を行っています。1人で悩まないでお気軽にご相談ください。

問 こども療育センター「すくすく」(貴船2-40-2)
宇美町福祉巡回バス ハビネス号「すくすく前」下車
☎934-3933 FAX934-3369